

### 3. 政治体制

- (1) 建国：1993年9月24日「カンボジア王国」の成立
- (2) 政体：ノロドム・シハモニ国王を国家元首とする立憲君主制
- (3) 立法府

二院制議会（1999年3月に上院が新設）

○上院：定数61／任期6年／解散なし（議長：チア・シム（人民党党首））

- 政党別議席数－人民党：46議席
- －ハム・ランシー(SR)党：11議席
- －国民議会選出：2議席（FU党所属）
- －国王任命議員：2議席（無所属）

○国民議会：定数123／任期5年／1年間に2度内閣の総辞職があった場合に限り、首相の発議及び国民議会議長の承認に基づき解散可能

（議長：ヘン・サムリン（人民党名誉党首））

政党別議席数

- －人民党：90議席
- －ハム・ランシー(SR)党：26議席（現在、内1議席が欠員）
- －人権党：3議席
- －ノトム・ランリット(NR)党（現愛国党）：2議席
- －フン・ハック(FU)党：2議席

（2008年7月選挙結果）

- (4) 行政府

議院内閣制。首相（副首相10名、上級大臣17名）の下に、閣僚評議会と25省2庁がある。

首相：フン・セン（旧プノンペン政権での首相就任（1985年1月）から数え27年間首相職にある。）

- (5) 司法制度

三審制。一般裁判所として州・特別市裁判所、控訴裁判所、最高裁判所があり、その他に軍事裁判所がある。

## (6) 地方制度

当初は「州・特別市」－「郡・区」－「村・地区」の3層構造であったが、2008年に入って憲法が改正され、「首都・州」－「区・市・郡」－「地区・村」との構造に代わった。このうち村・地区については評議会が設置され、評議会議員が有権者住民による直接選挙で選出される。第1回選挙は2002年2月、第2回選挙は2007年4月で、次回選挙は本年6月3日実施される。

政府としては、上部2層についても評議会を設置する方針を決めており（但し、村・地区評議会議員による間接選挙で選出。都・州知事及び区・市・郡長については中央政府より派遣）、そのための法案が2008年4月に国民議会を通過、その後第一回首都・州、区・市・郡評議会議員選挙が2009年5月17日に行われた。

2008年12月にはケップ市、パイリン市、シハヌークビル市が州へ、プノンペン市が首都へと格上げされ、20州4特別市が1首都23州へと再編された。

(7) 閣僚名簿

(2012年4月現在。CPP：人民党、FU：フンシンペック党)

【首相】(1名) フン・セン (CPP)

【副首相】(10名) (☆は女性)

ソー・ケーン (CPP)、ソック・アン (CPP)、ティア・バニユ (CPP)、ハオ・ナムホン (CPP)、マエン・サムアーン (CPP☆)、ビン・チン (CPP)、ニュック・ブンチャイ (FU)、キアット・チョン (CPP)、ジム・チャイリー (CPP)、カエ・キムヤーン (CPP)

【上級大臣】(17名)

特別任務担当(13名)：ニユム・バンダー (CPP)、ターウ・センフオツ (CPP：元FU)、クン・ハン (CPP：元FU)、リー・トーイッ (CPP：元FU)、コル・ペーン (FU)、スン・チャントール (CPP：元FU)、ベーン・セレイブット (FU)、ヌット・ソコム (FU)、オム・ジェンティエン (CPP)、イエン・ムーリー (CPP、元BLDP)、バー・キムホン (CPP：元FU)、ジム・ノラー (CPP)、セレイ・コソル (CPP：元FU)

各省大臣兼務(4名)：下記※印

【各省大臣】(いずれもCPP所属、◎は副首相、※は上級大臣、☆は女性)

◎閣僚評議会担当大臣 (内閣官房長官に相当)	ソック・アン
◎内務大臣	ソー・ケーン
◎国防大臣	ティア・バニユ
◎外務国際協力大臣	ハオ・ナムホン
◎経済財政大臣	キアット・チョン
農林水産大臣	チャン・サルン
農村開発大臣	チア・ソパラ
※商業大臣	チャム・プラシット
鉱工業・エネルギー大臣	スイ・サエム
※計画大臣	チャーイ・トーン
教育・青少年・スポーツ大臣	イム・スティー
社会問題・退役軍人・青少年更正大臣	ウット・ソムヘーン
※国土整備・都市化・建設大臣	イム・チュンリム

※環境大臣	モック・マレット
水資源・気象大臣	リム・キアンハオ
情報大臣	キュー・カニヤリット
司法大臣	アン・ボンバタナ
◎国会関係監査大臣	マエン・サムアーン (☆)
郵便電気通信大臣	ソー・クン
保健大臣	モム・ブンヘーン
公共事業・運輸大臣	トラム・イウテック
文化芸術大臣	ヒム・チャエム
観光大臣	タオン・コン
宗教大臣	ミン・クン
女性大臣	イン・カンタパビー (☆元FU)
労働・職業訓練大臣	ボン・ソート

【首相補佐特命大臣】 (注：2008年に新設)

ウック・ラーブン	(経済財政省長官)
ホー・スティー	(首相官房長)
ブラック・ソコン	(閣僚評議会担当長官)
オーン・ポーンモニラット	(経済財政省長官)
ソック・チェンダ	(カンボジア開発評議会事務局長)
モム・サールン	(党担当首相顧問)
スリー・タマロン	(外交担当首相顧問)
ガオ・ソバン	(司法省長官, 元サム・ランシー党国民議会議員)
チアン・ヤナラ	(カンボジア復興開発委員会事務局長)

【閣僚評議会付属庁長官】

公務員庁長官	ペイツ・ブントウン
民間航空庁長官	マウ・ハーバナル (元FU)